

## 市民活動状況

市内NPO法人数 31 団体  
 当センター登録団体数 120 団体  
 当センター登録会員数 6,612人  
 9月来館者数 1,921人  
 9月印刷機利用枚数 25,739 枚

H28年9月末日現在

## 龍ヶ崎市市民活動センターだより VOL. 86

2016年10月号

# ひびき



発行枚数 500枚

発行人 指定管理者 NPO法人 茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。  
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等（1階）や大会議室・  
 小会議室・パソコン室・和室・工作室（2階）・陶芸室（1階外倉庫隣り）がご利用いただけます。  
 開館時間 = 午前9時～午後7時（日曜祝日は午後5時まで）2階各室は夜間（午後10時まで）利用可能です。  
 休館日 = 月曜日および年末年始  
 〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571  
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

## 今月のトップニュース

## センター長の「目指せ！市民活動日本一」その45

センター長の 目指せ！市民活動日本一

「スイッチを入れる。」

一億総活躍社会を目指して、働き方改革が論じられている。国の経済成長を支えたシニア世代には思いもよらなかった少子高齢化を迎えてしまったのである。我々の子供達が我々のように子供を産んでくれなかったせいでもある。65歳以上が1/4を占め、働く人口減による税収減と高齢化が生む医療・介護費用の増加による財政不安を抱かない者は少ないと思う。そして、誰かが何かをしてくれると願望するも、そんな自分に都合のよいマジックはそもそも存在しないと思うべきである。自立できない社会は自主権を失う。つまり、自分の豊さを求める者には自身も働く役割を社会が要請していると思う。さて、私は60歳で定年退職した時、73歳になったら友人との付き合いは体力的にも出来なくなり静かな老後生活を



を楽しむものと想定していた。退職金の配分もそのようにした。ところがどうだろうか？幸運にも70歳を過ぎてもいまだにピンピンしているし、今や周りの80歳を過ぎた仲間も衰えを感じさせない。総じて言えることは健康に留意していることと、毎日何かに挑んでいるということに尽きると思う。今日やらなければならないことがあるということは、誠にありがたい人生だと思うが、玄関を出ないとやることに巡り合うのもむずかしい。群れに入り込んで、中で泳ぐのはシニアには快適である。仲間に助けてもらえるのだから…玄関を出ると、スイッチが入る。



## 市民活動日本一を目指す会

龍ヶ崎市市民活動センター 63-0030

目指せ！市民活動日本一 龍ヶ崎市市民活動センターです。

市民活動センターでは「市民活動日本一を目指す会」と称して、未来を目指す具体的な市民活動の事業化に取り組んでいるところです。

この度NPO法人バイオライフの塩川代表が、低温圧搾の搾油機によるなたねやひまわりの地あぶら生産事業を立ち上げる為の資金獲得手段として、クラウドファンディング（資金調達）を立ち上げましたので紹介します。支援者は損金処理に加えてリターンも期待できます。

まずは以下のURLをご覧ください。クラウドファンディング プロジェクトページ

<https://readyfor.jp/projects/>

「茨城県取手市で作ったなたね油を、市内の学校や施設に届けたい！」  
**ご支援者募集！！**  
 NPO法人バイオライフでは、8年前から地元でなたねやひまわり栽培をして、取手市の搾油所にて、低温圧搾の食用油を製造し、地元産物やスーパーの地元産コーナーなどで食用油製品として販売しています。ただ、学校や子供を育てる世代の方にはなかなか需要がないようです。特に、取手市の学校や保育園施設などの給食用に、地元産なたね油を提供したく、この地産地消のための資金・ご支援を多くの方にお願いするにしました。これを契機に、このような活動を、他の市町村へ拡大することも検討していきます。

【以下クラウドファンディングのページからアクセスしてください】  
 ■プロジェクトページのURLはこちらです。  
<https://readyfor.jp/projects/bio810>

お礼のリターン（なたね油など）もあります。

※お礼のご支援をしていただける方は、下記お問い合わせ先まで、ご連絡ください。  
**ご支援のご連絡の窓口** 〃〃〃 10月24日現在

【お問い合わせ先】  
 NPO法人「バイオライフ」  
 茨城県取手市大字磯部7-8-2-A (URL <http://paper.bio-life.jp>)  
 電話：〒301-0004 0297-64-0718  
 代表者：塩川 以下どちらかにお願います。  
 事務担当 電話 080-3060-0763 / 塩川 ■メール [info@paper.bio-life.jp](mailto:info@paper.bio-life.jp) ■FAX 0297-64-8718

## 「式秀部屋」9月場所祝賀会

龍ヶ崎市市民活動センター 63-0030

目指せ！市民活動日本一 龍ヶ崎市市民活動センターです。  
「式秀部屋」9月場所祝賀会に参加しました。来春開催する市民活動フェアにサプライズ参加していただくご縁で「朝げいこ見学」他、祝賀会への参加は今回で2回目となる。ひいきは「爆羅騎」と「西園寺」。ともに4勝3敗で勝ち越し・・・。「爆羅騎」は千秋楽で勝ち越したのでホットしたことだろう。「西園寺」も捲土重来を期しての今場所・・・早々に勝ち越しをきめたので、ノリも絶好調・・・「ぶちかまし」もいいし、性格も明るいし、早く幕下に昇格して欲しいと思った。同席した「龍ヶ崎相撲甚句会」も甚句を披露し、次回は力士のネームプレートの贈呈を提案していた。毎回力士が増えて、和の成長が進んでいると感じた。全敗した力士もいた。どうしたと聞いたら、「入門3ヶ月 頭があたると痛いのでそれが怖い。これから「けいこ」で鍛えたい」と言っていた。



## SLは休憩中

龍ヶ崎市市民活動センター 63-0030

サプラからダンボール実物大SLを本町商店街のコムハウスイベント館に移設しました。  
まるで格納庫に入ってる機関車！



## 大盛況な応援市に

龍ヶ崎市市民活動センター 63-0030

9月17日(土)雨天の続くなか、活動センター関係者の「行いが良かった」のでこの日だけ晴天に恵まれ、笑いヨガ、ミニコンサート、登録団体が出店する応援市が盛大に行われ、総参加者数180名を超える大盛況になりました。



応援市



龍輝連のキッズダンス

## 市民活動センターからのお知らせ

☆ 前月号より登録団体「龍ヶ崎短歌会」の皆様の作品を掲載させていただいています。

### 龍ヶ崎短歌会

路面燃ゆ木陰たどりて遊歩道に鳥も騒がず野犬も吠えず  
熟したる無花果もぎりし遠き日の母の優しき甘さ味わう

白上靖夫  
大槻マサ